

秋田県立支援学校天王みどり学園

居住地校交流

居住地校交流は、特別支援学校に通っている児童生徒が、自分の住んでいる地域の小・中学校の学習や学校行事などに参加し、同年代の児童生徒と交流する取組です。

体育科
「走の運動遊び」

特別支援学校の児童生徒にとって

自分の住んでいる地域の同年代の児童生徒と活動を共にすることで、経験を広げたり、社会性や豊かな人間性を身に付けたりする機会となります。

小・中学校の児童生徒にとって

地域の仲間として特別支援学校の児童生徒と関わりながら、障害に対する理解を深めたり、思いやりの心を育んだりする機会となります。

参考：交流及び共同学習にかかるガイド（秋田県教育委員会）

居住地校交流の進め方

【依頼】

年度初めに、みどり学園から各小・中学校へ居住地校交流の受け入れについて依頼します。

【打合せ日時 の調整】

該当する学年主任又は学級担任の先生と、みどり学園の学級担任とで打合せ日時を決めます。

【打合せ】

みどり学園の学級担任が小・中学校へ伺い、当該児童生徒の実態等や交流日程、主な活動内容等を相談します。

【交流】

みどり学園児童生徒は保護者が送迎し、小・中学校を訪問します。担任が必ず同行します。交流授業は、小・中学校の先生が進め、みどり学園職員は当該児童生徒の支援を行います。

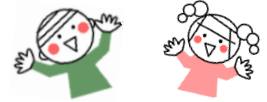
居住地校交流の活動例

小学校

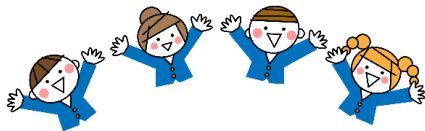
- ・ 図画工作科（スライム作り等）
- ・ 体育科（走の運動遊び等）
- ・ 音楽科（合奏、リズム遊び等）
- ・ 生活科（うごくおもちゃ作り等）
- ・ 特別活動（なかよし集会等）



小学校 図画工作科
「えがこう！生き物ワンダーランド」



中学校 特別活動(生徒企画のゲーム交流)
「しっぽとり ドッジボール」



中学校

- ・ 保健体育科(ボール運動、ボッチャ等)
- ・ 音楽科(器楽演奏、音楽鑑賞等)
- ・ 道徳科(誠実の意味を考える授業等)
- ・ 特別活動(生徒企画のゲーム交流等)



小学校 特別活動「なかよし集会」



中学校 道徳科「金の斧」

心のバリアフリー授業について

居住地校交流の事前・事後学習の一つとして、「心のバリアフリー授業」(*)をおすすめしています。交流する本校の児童生徒や本校についての紹介の他、障害の理解に関すること等、交流校のニーズや学年の実態などに合わせて内容を相談して行います。

※昨年度まで「障害理解授業」として進めてきた取組を、天王みどり学園では、今年度より「心のバリアフリー授業」と名称を変更して実施します。



秋田県立支援学校天王みどり学園

TEL:018-870-4611 FAX:018-870-4612

教頭:佐川 透

支援部:遠藤 美和子

小学部担当:渡辺 舞子

中学部担当:佐々木 和音

